

第31回 いのち・愛・人権のつどい

講演

主催:草津市人権擁護推進協議会 / 草津市 / 草津市教育委員会

マスコミと人権



ジャーナリスト

大谷 昭宏 (おおたに あきひろ)さん

(プロフィール)

1945年(昭和20年)東京生まれ

1968年(昭和43年)早稲田大学政経学部卒

同年 読売新聞大阪本社入社 徳島支局勤務

1970年(昭和45年)大阪本社社会部勤務、警察担当

1972年(昭和47年)大阪府警捜査一課担当

1980年(昭和55年)朝刊社会面コラム「窓」欄担当 以後7年間にわたって「窓」欄を担当

1987年(昭和62年)読売新聞社を退社後、大阪に事務所を設けてジャーナリズム活動を展開

日時

9/23

祝
目

13:00 開場

13:30 開会

定員 650名(先着順)

※定員を超えた場合はホール内にご入場できない場合があります。

入場
無料

会場 草津市立草津クリアホール (草津市野路六丁目15-11)

プログラム

- 開会行事 13:30~13:40
- 講演 「マスコミと人権」 13:40~15:10
ジャーナリスト 大谷 昭宏(おおたに あきひろ)さん
- 閉会行事 15:10~15:15
- 展示会 13:00~15:15
(ホワイエにて)「さまざまな人権」をテーマに、パネル展を開催

※手話通訳、要約筆記あります。

■問合せ先 草津市立人権センター
Tel.563-1177 Fax.563-7070
Eメール jinkence@city.kusatsu.lg.jp



臨時駐車場 駐車場に限りがありますので、出来るだけ乗り合わせてください。

※託児(事前申込は9月18日まで)あります。

ジャーナリスト **大谷 昭宏** (おおたに あきひろ)

1945年(昭和20年)東京生まれ
1968年(昭和43年)早稲田大学政経学部卒 読売新聞大阪本社入社 徳島支局勤務
1970年(昭和45年)大阪本社社会部勤務、警察担当
1972年(昭和47年)大阪府警捜査一課担当
1980年(昭和55年)朝刊社会面コラム「窓」欄担当 以後7年間にわたって「窓」欄を担当
1987年(昭和62年)読売新聞社を退社後、大阪に事務所を設けてジャーナリズム活動を展開

■主な出演番組

テレビ朝日系列「スーパーJチャンネル」(月曜・火曜・水曜・午後4時50分)
TBS系列「ひるおび!」(火曜・午前11時)
文化放送「くにもるジャパン極」(月曜・午前9時)
朝日放送「キャスト」(木曜・午後4時58分)
東海テレビ「みんなのニュースONE」(金曜・午後4時49分)

■主な著書(共著を含む)

「事件記者という生き方」(平凡社)
「権力にダマされないための事件ニュースの見方」(河出書房新社)
「冤罪の恐怖」(ソフトバンククリエイティブ)
「法か、掟か」(ゴマ文庫)
「監視カメラは何を見ているのか」(角川新書)
「警察幹部を逮捕せよ!—泥沼の裏金作り」(旬報社)
「殺人率—日本人は殺人ができない!—」(太田出版)
「死体は語る 現場は語る」(アスコム)
「権力犯罪」(旬報社)
「日本警察の正体」(日本文芸社)
「グリコ・森永事件~最重要参考人M」(幻冬舎)
「事件記者」/「事件記者2」/「事件記者3」(幻冬舎文庫)
「ささやかな少数意見」(マガジンハウス)
「サラリーマンの忘れ物」(マガジンハウス)
「開け心が窓ならば」(解放出版社)
「警察が危ない」(朝日ソノラマ)
「新聞記者が危ない」(朝日ソノラマ)
「春美16歳の日本」(朝日ソノラマ)2016年7月現在

手話通訳、要約筆記、託児(事前申込必要)あります。

■主催：草津市人権擁護推進協議会
草津市／草津市教育委員会



草津市立人権センターは8月1日から草津合同ビルに移転します。



■問合せ先 草津市立人権センター “ピーぷる”

Tel.563-1177 Fax.563-7070
Eメール jinkence@city.kusatsu.lg.jp



草津市の人権シンボルマーク